

平成 30 年 9 月 14 日
北陸地方整備局

新技術活用システムのテーマ設定型（技術公募） の公募結果について

～道路トンネル点検記録作成支援ロボット技術～

新技術情報提供システム（NETIS）テーマ設定型（技術公募）にて、「道路トンネル点検記録作成支援ロボット技術」について平成 30 年 7 月 19 日から平成 30 年 8 月 10 日まで公募を行いました。

応募された技術について、6 技術が試行調査の対象として選定されたのでお知らせいたします。

今後、北陸地方整備局管内の現場で試行調査及び活用効果調査を実施し、新技術活用評価会議で審議のうえ、NETIS 維持管理支援サイトにて公表する予定です。

選定技術一覧表

番号	技術名称	NETIS 番号	応募者名 ※順不同
1	三菱 インフラモニタリングシステム II（MMSD [®] II）	—	三菱電機株式会社
2	走行型高速 3D トンネル点検システム MIMM-R	KK-130026-V	パシフィックコンサルタンツ株式会社
3	トンネル覆工点検システム（eQドクター T）	QS-170015-A	西日本高速道路エンジニアリング九州株式会社
4	一般車両搭載型トンネル点検システム	—	株式会社リコー
5	トンネル内壁面撮影装置	KT-130046-V	株式会社アルファ・プロダクト
6	トンネル覆工表面撮影システム	—	株式会社三井 E&S マシナリー